



国際ロータリー 第2510地区 日本

The Rotary Club of Otaru South. District No.2510

# 小樽南ロータリークラブ会報

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>



●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

## ●本日1月13日(金)のプログラム

### ◎クラブフォーラム

### ●来週 1月20日(金)のプログラム

#### ◎職業奉仕委員会担当例会

テーマ「ロータリーの真の姿とは」

スピーカー: 第2510地区2016-17年度地区職業奉仕・基本理念委員会委員長

玉井 清治 氏(トラベルメイク株代表取締役・函館亀田RC)

### ●再来週 1月27日(金)のプログラム

#### ◎「新入会員卓話」 宮川(英)会員・吉川会員

## 2016-17年度 地区目標

- 地域と共に活動を
- 地域組織の活性化
- 地域と共に

### ●2015-2016年度 IRテーマ



Rotary  
Serving  
Humanity  
2016-17年度IR会長 ジョン・ジャーム

## 上野年度信条

脚下照顧  
きやつかしようこ  
足下を照らして顧り見る  
(自分の足下を見る)

# 24

2017年1月13日(金)発行  
通巻 第2774号

1960年創立  
昭和35年2月5日

●第23回例会報告 1月6日(金) ○会長年頭挨拶 ○干支会員卓話 福島会員 盛会員 ●司会/柴田副会長

# Happy New Year 2017 Dear Rotarians!!

- 国歌斉唱 ■「君が代」
- ロータリソング ■「奉仕の理想」
- 会長年頭挨拶 ■上野会長

○あけましておめでとうございます。

私も酉歳、6回目の「年男」を迎えました。あと半年よろしく願いいたします。下期も「例会」出席が基本の楽しい例会にしていきたくと存じます。更なる会員皆さまの、クラブ活動へのご協力・ご尽力を重ねてお願い申し上げます。

## ■幹事年頭挨拶 ■三栖幹事

○改めて、明けましておめでとうございます。下期もよろしく願いいたします。年頭のご挨拶との事でしたが、あまり言葉を用意できずにいました。上期の反省ではないのですが、幹事の事務仕事に追われロータリーの理解には歩を進められなかった半年かと思ひます。さて話は今日の朝刊によるのですが、高齢者の定義が「日本老年学会」により65歳の現在の定義より、10歳多い75歳が時代に迎合しているのではないかとの記事がありました。私も後何年かしたら仲間入りと思っていたのが新幹線が通るまではまだ若いといふことなんでしょうか？ 当クラブの平均年齢も高いとは言えなくなりまだまだ会員増強など、福島委員長が孤軍奮闘している状況、会員皆様、個人個人のご協力がなければ容易なことではありません。声をかけて頂ければ私たちが外向きますのでよろしく願いいたします。取り留めのない話になりましたがこれで失礼させていただきます。

## ■委員会・同好会報告■

### ◎SAA委員会 加藤委員長

○席替えをいたしました宮川(伸)SAA委員の発案でAからH各テーブル入会年次順です。

### ◎国際奉仕委員会 桂委員長

○国際交流委員会では、平成28年12月23日(金・祝)小



樽商科大学に於いて、小樽商科大学国際交流サークルと共同で、「おたる国際交流クリスマス」を開催致しました。「おたる国際交流クリスマス」の目的は、小樽の若者と留学生と一緒に楽しんで参加できる企画(文化体験交流、ゲーム等)を盛り込んだイベントを開催し、若者達と留学生のネットワーク(繋がり)を作り出す。イベント参加者の関係性がその後も続くような仕組み作りを行い、継続的な交流の場を生み出していく。開催当日は、大雪で交通機関の乱れがあり、参加予定者のキャンセルがありましたが、何とか開催できました。内容は、第一部が研修会を行い、講師として小樽南RCの工藤 左千夫(児童文学研究センター理事長)より「日本の民話」を講演頂きました。その後、アイスブレイキングとして提灯作りを行った後、テーマを「海外観光客向け小樽の観光プランを考えよう！」でグループディスカッションを行い、「小樽の魅力」について話し合いました。第2部は、クリスマスパーティーを行い、留学生8名(中国、韓国、マダガスカル、フィンランド、イギリス)、日本人学生5名、社会人数名参加をして頂き、ゲーム等で賑やかなうちにイベントを終了致しました。

## ■メーキャップ受付■

久末 智章氏、柴田 憲彦氏、平松 正人氏、佐藤 正嗣氏、宮本 孝雄氏(小樽RC)

● **会員誕生祝** 1月生まれの会員

1/1 山村 /2 福島 /4 廣瀬・三栖 /8 佐藤(甚)  
/13 斎藤 /19 宮川(伸) /24 浅村 /26 林  
/28 岩船 各会員



いつまでもお元気で!

● **会員結婚祝** 1月結婚記念の会員

1/22 加藤会員



思い出を大切に

今朝の新聞に「現代人は心身が若返っている」として、65歳以上とされる高齢者の定義を75歳以上に引き上げるべきと提言した日本老年学会の記事が掲載されました。65〜74歳は準備期間として新たに「准高齢者」と区分するそうです。現代人は10〜20年前と比較し、加齢に伴う衰えが5〜10年遅く、「若返り」がみられると指摘。65〜74歳では活発に活動できる人が多数を占め、社会一般の意識としても高齢者とするに否定的な意見が多いそうです。65〜74歳は就労やボランティア活動ができるよう後押しし、「社会の支え手」として扱え直すべきと、私も精々「ロータリー活動」等を通してこれからも社会のため「自社発展」のため微力ながら



● **福島会員**

「6回目の年男を迎えて改めて人生を振り返りかえる！」



● 例会プログラム

# 年男卓話

突き進んでいきたいと思っております。  
本日は「干支卓話」の機会をいただき感謝いたします今後ともよろしくお願いいたします。(誌面の都合上、内容を省略させていただきます。)

● **盛会員**



あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

1945年11月11日生 西歳の年男です干支会員の卓話です。福島会員が私の分まで話してくれました有難うございます。例会のつど写真を写していただきます。写真の方より写真が来ないとうかがい本日12月「期末家族懇親会」の写真をもってきました写っていた方にお配りをして「卓話」にかえさせていただきます。ありがとうございました。

**第7回理事会 議事録 審議議案及び連絡事項**

平成29年1月6日 13:30、ニュー三幸4F

① 1、2、3月例会プログラムについて

- ・ 1月
  - 1/6 会長年頭挨拶、干支会員卓話 (干支会員3名の卓話)
  - 1/13 クラブフォーラム
  - 1/20 国際ロータリー第2510地区2016-2017年度地区職業奉仕・基本理念委員会 委員長 玉井 清治氏 卓話
  - 1/27 新入会員卓話 宮川 英隆会員、吉川 慎一会員
- ・ 2月
  - 2/3 通常例会
  - 2/10 小樽市内高校優秀卒業生表彰式
  - 2/18 (土) 3クラブ合同例会により2/17の振替
  - 2/24 通常例会
- ・ 3月
  - 3/3 通常例会

- 3/10 通常例会
- 3/17 通常例会
- 3/24 休会 (定款6-C-1)
- 3/31 通常例会

- ② [第19回小樽雪あかりの路]への後援、協賛について 募金の件、実行委員会来訪の件等
- ③ 国際ロータリー第2510地区「第1回学友体験・帰国報告会」のご案内
- ④ その他
  - ・ 今年度IM(インターシティミーティング)について 日時: 2017年4月22日(土曜日) 14時点鐘予定 会場: 倶知安、ホテル第一會館3階ホール ホストクラブ: 倶知安ロータリー テーマ: 「地域と共にあるロータリークラブを目指して」 基調講演: 講師 磯田 憲一氏 「君の椅子プロジェクト」代表 元北海道知事 (2001~2003)